

議員質問への対応調書

整理番号

041204

令和4年12月定例会	会派名	公明党		担当部	市民生活部
	議員名	浅野 博文		担当課	協働推進課
質問・答弁月日	12月 20日				
質問形態	代表	関連	各個	(追及)	
質問事項	コロナ禍における市民に身近な深澤市政について				
<p>【質問要旨】 地域づくり懇談会は、市民と語り合える機会であると考えているが、今後の開催方法について伺う。</p>					
<p>【答弁要旨】 地域づくり懇談会は、新型コロナウイルス感染症に配慮した実施方法について、開催にご協力いただく鳥取市自治連合会と模索しましたが、令和2年度から開催を見送っています。 そのような中、開催日程や意見交換するテーマの調整、参加者への案内など、開催する地区の負担も相当になることを課題点として伺いました。 また、地区会長を対象とした地域づくり懇談会に関するアンケートを実施したところ、継続して開催すべきというご意見とともに、本市の業務担当職員による、より実務的な意見交換の場としてほしいとの提案もいただいています。このようなご意見を踏まえ、開催方法について検討を進めているところです。</p>					
【対応方針・進捗状況】		対応済			
<p>■対応方針 これまでの地域づくり懇談会の開催手法では、懇談テーマの設定や参加者の確保などが開催する地区にとって相当の負担になっていることや、「希望する地区での開催でよい」「より実務的な意見交換の場としてほしい」といった提案をふまえ、懇談会を共同で開催している鳥取市自治連合会と開催方法等の見直しに向けた検討を進めます。</p>					
<p>■進捗状況 令和5年1月17日開催の自治連合会正副会長会にてアンケート結果を報告し、開催方法の見直しについて協議しました。 アンケート結果や自治連合会との協議を踏まえて、庁内協議を行った結果、懇談会の内容を見直すべきと判断し、令和5年度後期から開催方法等を変更し実施しています。 (主な変更点) ①各地区3年に1回の開催とし、対象地区の開催希望の意向に応じて実施 ②より実務的な意見交換の場となるように、テーマ内容に応じた担当部課長が出席 ③地域の発展に繋がる懇談会となるよう、名称を「地域の未来づくり懇談会」に変更</p>					
更新日：令和6年9月30日					